

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 7月 8日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩装置出口ストレーナ(A)逆洗水出口弁(G41-F057A)において、弁軸封部から1秒に2～3滴の水の漏えいと当該弁床面に1.5m×2.5mの水溜りが認められたため、当該弁の軸封部の増し締めと、当該弁の下に受け皿を設置。 なお、漏えいした水は汚染なしを確認した後に拭き取りを実施。	GⅢ	7月6日
2	4号機	チャコール建屋地下1階(非管理区域)のケーブルトレイ貫通部において、タービン建屋地下1階(管理区域)からの空気流出が認められたため、当該ケーブルトレイ貫通部を耐火シール材にて修理。 なお、当該ケーブルトレイのあるタービン建屋地下1階付近のダスト濃度は検出限界値未満であることを確認しており、非管理区域側への放射性物質の放出は無し。 また、耐火シール材によるケーブルトレイ貫通部の修理を行い、非管理区域側への空気流出が止まったことを確認した。	GⅢ	7月6日